

当たり前のことが 当たり前にできる学校を目指して

今日は、生徒の皆さんに3つ考えてほしいことがあり、「学校だより」を出しました。
皆さんだからこそ、言いたくないことを、変わってくれると信じ、期待を込めて・・・

◆ クロームブックの使い方は大丈夫ですか？

文部科学省の「GIGA スクール構想」に基づき、平戸市教育委員会では、クロームブックを無償で貸し出してくれています。これは、皆さん一人一人に学びの機会を保障するための大切な支援です。クロームブックは、みんなで使う学校の備品です。丁寧に、そして適正に取り扱っていますか？私が教頭として勤務していた昨年まで、数名の生徒が毎日のように職員室に「クロームブックを取りに来ました」とやって来ていました。これは、授業中に目的外の使用をして先生に没収された生徒が取りに来る、という場面でした。そして、取りに来る際の態度からは、本当に反省しているのか疑問に思うこともありました。私はその様子を見るたびに、とても残念な気持ちになりました。先生方は、皆さんの学力向上のために、クロームブックをいかに効果的に活用するか、日々努力と工夫を重ねています。その授業中に、もし一部の生徒が目的外の使用をしてしまえば、先生方は注意しなければなりません。それは当然のことです。しかし、その注意の時間が授業時間を削ってしまうのです。自分勝手な行動によって、クラス全体の大切な学びの時間を奪っていることに気づいていますか？

声を大にして伝えたいことがあります。今年度こそ、職員室にクロームブックを取りに来る生徒が一人もいない、そんな学級・学校にしたいと思います。

先生方が、注意や指導に時間を取られることなく、皆さんの学びに集中できる環境を一緒につくっていきましょう。

◆ 仲間の話や発表をしっかりと聞いてあげていますか？

始業式の日にも話をしましたが、「人前で話をしたり発表したりすることがどれだけ緊張して、勇気があること」か、皆さんもわかっていると思います。だからこそ、仲間の話や発表はしっかりと聞いてあげてほしい！先日行われた、集団行動発表会の講評でも言いましたが、仲間の発表中、おしゃべりをしたり、笑ったりする生徒が目立ちました。しかも、3年生の中にもそのような生徒がいたことがとても悲しかった。数名の軽率な行動が平中の生徒、3年生！と言われますよ。3年生の発表は素晴らしかった。だからこそ、今回のことはしっかりと反省してくださいね。これからもリーダーとして期待していますよ、3年生！



3年1組



3年2組

◆ これを見て、どう感じますか？



きれいに並んでいる！とは言えませんよね・・・
「靴の乱れは、心の乱れ」とよく言われます。中には、かかとが踏まれて、泣いている靴やシューズもあります。かかとをしっかりとそろえて、きれいに靴が並んでいる下駄箱を見られる日が来るのを楽しみにしています。皆さんならすぐにできる！

